

報道資料

函 子 母

令和5年(2023年)9月27日

報道機関 各位

子ども未来部母子保健課長

「令和5年度思春期保健講演会」の開催に係る報道について（依頼）  
このことについて、思春期の子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中で、思春期の子どもが抱える様々な心と身体の問題に関する適切な知識の普及を図るため、下記のとおり思春期保健講演会を開催いたします。

つきましては、講演会の開催を広く市民にお知らせするため、報道についてよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年11月25日（土）14：00～16：00
- 2 会 場 函館市中央図書館 視聴覚ホール
- 3 演 題 『思春期の子どもたちを取り巻く現状と私たちにできること～夜回り先生、いのちの授業～』
- 4 講 師 水谷青少年問題研究所 所長 水谷 修 氏
- 5 対象者 思春期の子どもをもつ親等の一般市民  
医療、保健、福祉、教育関係者
- 6 主 催 函館市
- 7 共 催 函館市教育委員会、函館小児科医会、函館産科婦人科医会、函館・性と薬物を考える会
- 8 後 援 函館市性教育研究会
- 9 その他 10月2日（月）10時～先着順で申し込み受付を開始します。申込方法詳細は函館市ホームページ（令和5年度思春期保健講演会）をご参照ください。講演会当日の取材につきましては、開催日前日（11月24日（金））までに担当課にお申し出いただきますようお願いいたします。

（ 子ども未来部母子保健課 担当 佐藤 手塚  
TEL (0138)32-1533 FAX (0138)32-1506 ）

# 思春期の子どもたちを取り巻く 現状と私たちにできること

～夜回り先生、いのちの授業～

講師

水谷青少年問題研究所所長

みずたに おさむ

水谷 修 さん



上智大学文学部哲学科卒業。横浜市にて、長く高校教員として勤務。12年間定時制高校で過ごす。

教員のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生の非行・薬物汚染・心の問題に関わり、生徒の更生と、非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行っている。

また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組んでいる。一方で、全国各地からのメールや電話による様々な子どもたちからの相談に答え、子どもたちの不登校や心の病、自殺などの問題に関わっている。

その現場での経験をもとに、専門誌や新聞、雑誌への執筆、テレビ、ラジオなどへの出演、日本各地での講演などを通して、子どもたちが今直面している様々な問題について訴えている。

日時

令和5年11月25日(土)午後2時～4時(受付 午後1時半～)

場所

函館市中央図書館 視聴覚ホール 定員140名(申込み順)

申込方法

QRコードを読み取り、申込みフォームに必要事項を入力し、お申込みください。



申込みQRコード

申込期間

令和5年10月2日(月)～11月15日(水)

※10/2 午前10時～申込み開始します。

定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

【主催】 函館市

【共催】 函館市教育委員会 函館小児科医会 函館産科婦人科医会 函館・性と薬物を考える会

【後援】 函館市性教育研究会

問い合わせ先

函館市子ども未来部母子保健課(月～金 8時45分～17時30分 祝日を除く)

TEL 0138-32-1533 FAX 0138-32-1506

Eメール: shisyunki@city.hakodate.hokkaido.jp